

地域活動

地域の方々とふれあい、皆様の「声」を国政へつなぎます。



- 01. 西邑楽地区JAまつり
- 02. JAグループ群馬新年祝賀会
- 03. いも煮会
- 04. グラウンドゴルフ大会
- 05. スパル感謝祭
- 06. 館林まつり
- 07. 親子のふれあい"絆"inくあい
- 08. 千代田町レガッタ
- 09. 幼稚園運動会

活動の一部を抜粋して掲載しています。

国政活動

皆様の「声」をしっかりと国政へつなぎ、カタチにしていまいます。



- 01. 太田地区国会見学
- 02. 環境委員会で質問
- 03. 自民党国会対策委員会で、読書バリアフリー法案を説明
- 04. 超党派で再犯防止を進める議員連盟
- 05. 環境部会、環境・温暖化対策調査会、経済産業部会、総合エネルギー戦略調査会 合同会議
- 06. 治安・テロ対策調査会事務局長として菅官房長官へ提言申入れ
- 07. ネット社会健全化推進協議会
- 08. 自民党総務会
- 09. 沖・北対策特別委員会で首里城焼失現状視察

【笹川博義プロフィール】

- 生年月日 昭和41年8月29日(53才)
- 家 族 妻、一男二女の5人家族
- 趣 味 映画鑑賞、ガーデニング、読書
- 好きな言葉 兼愛非攻

笹川代議士が所属する「自由民主党総務会」とは？

自由民主党において党大会・両院議員総会に次ぐ党の意思決定機関であり、常設機関としては党内の最高意思決定機関です。定員は25名であり、メンバーは、大臣・副大臣経験者が多くを占める、重要なポストとなります。

【経 歴】

- 平成19年 / 群馬県議会議員初当選
- 平成23年 / 群馬県議会議員当選（二期）
- 平成24年 / 衆議院議員初当選
- 平成25年 / 衆議院文部科学委員会委員、政治倫理の確立及び公職選挙法特別委員会委員
- 平成26年 / 衆議院選挙当選（二期）、衆議院安全保障委員会委員、決算行政監視委員会委員、災害対策特別委員会委員
- 平成27年 / 衆議院安全保障委員会委員、環境委員会委員、災害対策特別委員会委員、我が国及び国際社会の平和安全法制に関する特別委員会委員
- 平成28年 / 衆議院安全保障委員会委員、議院運営委員会委員、法務委員会委員、政治倫理審査委員会委員、災害対策特別委員会委員、TPP特別委員会 理事、自由民主党環境部会 副部会長、自由民主党農林部会 副部会長、衆議院議院運営委員会 議事進行係
- 平成29年 / 衆議院議院運営委員会 議事進行係(第88代)、農林水産委員会委員、北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会委員、自由民主党国会対策委員会副委員長、自由民主党環境部会 副部会長、環境大臣政務官(第3次安倍第3次改造内閣)、衆議院議員当選（三期）、環境大臣政務官(第4次安倍内閣)
- 現 在 / 自民党国会対策委員会 副委員長、自民党総務会総務、予算委員会 委員、衆議院改革実現のためのPT 事務局次長、治安・テロ対策調査会 事務局次長、外国人労働者等特別委員会 事務局次長、国連障害者の権利条約推進議員連盟 事務局次長、ネット社会健全化推進協議会 事務局次長 他

つなぐ

TSUNAGU 2020年 春号

衆議院議員 笹川博義



家族の和、
つながる和。



2020年も全力投球！

2019年は、日本各地で台風・地震・豪雨など様々な自然災害が私たちの生活を直撃し、大きな被害をもたらしました。私は、その教訓と反省点を活かし、より安心安全な社会づくりを目指すことが大切であると考えております。災害対策ならびに自然環境の改善(地球温暖化問題・海洋プラスチック問題など)に向け、先進技術の開発を含め、国政において議論を深め具体的な政策の展開を進めてまいります。また、障がい者政策として読書バリアフリー法の成立や、予算委員会において障がい者法定雇用率の問題を取り上げさせて頂きましたが、障害者の皆さんの学ぶ機会、働く機会の拡充に努めます。合わせて、農業振興(国内外の消費拡大、生産者が安心して働ける環境、災害対策などの充実)や中小企業振興(支援制度、地域振興などの充実)そして子供達の学ぶ機会、高齢者の皆さんが安心して生活できる環境づくりなどの課題・問題にも引き続き全力で取り組んでまいります。「地域の元気が日本の元気!」の想いを大切に、皆様の安全・安心な暮らしのために、今年一年も全力投球で頑張つてゆく決意であります。皆様の変わらぬご指導ご支援を宜しくお願い申し上げます。

衆議院議員 笹川博義

自由民主党群馬県第三選挙区支部

〒373-0818 太田市小舞木町270-1
TEL.0276-46-7424 FAX.0276-49-2367

〒374-0024 館林市本町四丁目15-30
TEL.0276-55-6244 FAX.0276-55-6245

ホームページ

facebook

さがわひろよし

検索

自由民主党群馬県支部連合会 / 前橋市大手町1-13-14 TEL.027-223-1515

菅川ひろよしが、 法案成立に係ったこと

国会議員の重要な仕事は、国民の安心安全な生活に役立つ法律をつくることです。菅川代議士は、環境大臣政務官を務めた後、自由民主党国会対策副委員長（農林水産・沖縄北方担当）として、法案成立のため他党との調整役として奔走しています。あわせて、各委員会・自民党部会・議員連盟においても多くの法案成立に携わっています。今回、その一部をご紹介します。

視聴覚障害者等の 読書環境の整備の推進に関する法律案

障害の有無にかかわらず全ての国民が等しく読書を通じて文字・活字文化の恵沢を享受することができる社会の実現に寄与するため、視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関し、基本理念を定め、国及び地方公共団体の責務を明らかにするとともに、基本計画の策定及び基本的施策等について定めるものです。

現在、菅川代議士は、自民党障害児者問題調査会情報コミュニケーション推進に関する事務局長として、国連障害者の権利条約推進議員連盟事務局長として絶えず障害者に寄り添った政策の実現に努力しています。またICT教育端末の配付に關しての自民党から政府への申し入れに關しては特に障害のある児童生徒達への配慮の項目を入れるようとの菅川代議士の意見が取り入れられました。



国連障害者の権利条約推進議員連盟

外国人労働者問題について

自由民主党外国人労働者等特別委員会事務局長として外国人材受入と共生の為の総合的対策とりまとめに対し、窓口の一本化、外国人共生センター設置等多くの提案をしています。



外国人労働者等特別委員会

浄化槽法の一部を改正する法律案

浄化槽による汚水の適正な処理及び浄化槽の適正な管理をより一層促進するため、浄化槽処理促進区域の指定及び公共浄化槽に係る制度の整備、都道府県知事等による浄化槽台帳の作成の義務化、公衆衛生上重大な支障が生ずるおそれのある単独処理浄化槽の除却に係る指導、勧告等の権限の都道府県知事への付与等の措置を講ずるものです。



浄化槽協議連申し入れ

動物愛護関係法案

● 動物の愛護及び管理に関する法律等の一部を改正する法案
動物取扱業のさらなる適正化及び動物の不適切な取扱いへの対応の強化を図るため、幼齢の犬猫の販売等の制限に係る激変緩和措置を一部の場合を除いて廃止すること、動物殺傷罪及び虐待罪等に対する罰則を引き上げること、犬猫等販売業者に対して当該犬猫へのマイクロチップの装着及び登録を義務付けること等の措置を講ずるものです。

● 愛玩動物看護師法案
愛玩動物の看護等の業務に従事する者の資質向上・業務の適正化を図るため、新たに愛玩動物看護師の資格を定め、愛玩動物看護師の業務として獣医師法の規定にかかわらず愛玩動物の診療の補助を可能とするほか、免許に関する規定を設けること等の措置を講ずるものです。

環境大臣政務官時代から継続して獣医師会、動物看護職協会や動物愛護に関する団体等の皆様と連携を図り法案成立に尽力しました。

1次産業 人手不足の壁

自民 菅川氏 留学生 残る環境を
地方創生 新時代 担い手に聞く 3

日本の農業を陰で支えてきたのは外国人技能実習生たちだ。ただ、実習制度を隠れみのに安価な労働力として利用された面もあった。政治は昨年4月、大きな政策転換に踏み切った。新たな在留資格「特定技能」を設け、農業や介護など人手不足が深刻な14業種に限って外国人の就労を認めた。自民党衆議院議員の菅川博義（53）は、外国人の受入拡大前から「生活支援の充実もセットで考えなければならぬ」と訴えてきた。菅川の選挙区内にある群馬県大泉町は、ブラジル人やペルー人が多く住み、町民に占める外国人の割合は18％を超える。言葉の壁で打ち解けられない外国人の姿を、その目で見てきた。

菅川は、意欲ある留学生が日本に残り、働いてくれる環境作りも目指さなければいけないと、外国人留学生の就業環境整備も求める。留学生が日本で起業したり就職したりして、くれるなら、思の長い活躍が期待できるから。菅川は、そのために、も地方大学を活性化し、特色のある大学に生まれ変わらせたい」と意欲を語る。

※2020年1月10日の読売新聞 政治面の記事を加工して掲載しております。

The Jimin NEWSより

安心と成長の未来を拓く総合経済対策 ―GDPを1.4%押し上げる―

国内災害、海外経済の先行きリスクへの備え。そして、成長分野への投資。令和初の大規模経済対策で、日本の「安心と成長を確保」します。

災害からの復旧・復興 5.8兆円

地震、台風、記録的な豪雨などからの復旧・復興をさらに加速させ、被災地における経済活動の停滞を一刻も早く解消します。また、集中的な水害対策などの防災・減災、国土強靭化を進めることで、災害に屈しない国土を創りあげ、国民の生命・財産を守ります。

【重点施策】
緊急輸送道路の無電柱化／河川の堤防強化、川底の掘削／雨水貯留施設の整備／住宅地の浸水防止／農業用施設の強靭化／首里城の復元にに向けた取組み など



海外経済の下振れリスクへの対応 3.1兆円

米中間の通商問題等による海外発の経済下方リスクに対し、生産性向上のための環境整備などで、中小企業・小規模事業者や農林水産業、地方を重点的に支援します。また、M&A（企業の合併・買収）やインフラ輸出を含む企業の海外展開を強力に後押しします。

【重点施策】
中小企業等の生産性向上を複数年にわたり支援／海外展開企業の事業円滑化／就職氷河期世代への支援強化／農林水産業の成長産業化・輸出力強化／物流コスト低減 など



東京五輪後も見据えた「未来への投資」 4.3兆円

イノベーションの促進や先端技術、人材への大胆な投資により生産性を飛躍的に向上させることで、東京五輪後も日本経済のさらなる成長を促します。主に、ポスト5G（※）の技術開発を国家プロジェクトとして進めることや、ICT教育強化のため小中学校で「PC1人1台の活用」などを盛り込んでいます。

【重点施策】
ポスト5Gの開発後押し／小中でPC1人1台／「安全運転サポートカー」の購入支援／空港や高速道路の整備／マイナンバーカードを活用した消費活性化／スーパーコンピュータ「富岳」の開発 など



※ポスト5G = 多数同時接続や超低遅延の機能が強化された5Gのこと

子育て世代を応援！ 3歳から5歳までの幼児教育・保育の無償化を実現。

幼児教育・保育の無償化（令和元年10月から）

幼稚園、保育園、認定こども園に加え、地域型保育、企業主導型保育事業（標準的な利用料）を利用する3歳から5歳までの子供たちの利用料が無料となります。

	保育園／認定こども園など	利用料が全額無料
●すべての3～5歳児	幼稚園	無料（「月2万5700円」が上限）
●住民税非課税世帯の0～2歳児	幼稚園の預かり保育	「月1万1300円」まで無料
	認可外保育施設など	「月3万7000円」まで無料 住民税非課税世帯の0歳～2歳児は「月4万2000円」が上限

※通園送迎費、食材料費、行事費などは、これまで通り保護者の負担となります。
※幼稚園の預かり保育や認可外保育施設などでは、お住まいの市区町村から「保育の必要性」の認定を受ける必要があります。
※多子世帯への負担軽減は、これまで通りです。認可保育園などを利用している子供が複数いる場合、0歳～2歳までの2人目は半額、3人目以降は無料です。
※就学前の障害児の発達支援を利用する子供たちについても、3歳から5歳までの利用料が無料となります。
※上記は国の制度であり、自治体によっては、もっと手厚い支援を行うところもあります。

待機児童解消を加速

- 第二次安倍内閣発足後の5年間で、目標だった「50万人増」を上回る『約53.5万人分』の保育の受け皿を整備しました。
- 今後も、待機児童の解消をさらに加速させるため、2020年度末までの3年間で、32万人分の受け皿を拡充します。
- 待機児童対策に取り組む自治体では、保育園建設費の国の負担割合を3分の2に引き上げ（従来は2分の1）、自治体が保育園を建設しやすくなりました。
- また保育人材を確保するため、これまでの安倍政権の取組みで、保育士の月給を最大7.8万円（月額3.8万円＋勤務年数等に応じた最大4万円）引き上げました。さらに、令和元年度も保育士の月給を3000円引き上げます。

私たち自民党は、人生100年時代にあって、子育て世代だけでなく、若者も高齢者の皆さまも安心して暮らせる「全世代型社会保障制度」の構築に全力で取り組みます。

